

文化ホール再建設検討に関するヒアリング〈抜粋〉

1. ヒアリング調査概要

- 目的 文化ホールの再建設にあたり、ホール利用者及びホールの専門的な立場の方から意見を聴取し、ホール機能の検討を行う際の参考とする。
- 期間 令和元年10月21日から令和3年10月26日
- 方法 ホールに求められる機能などについてホールの施設ごとに設問を設定し、原則、対面により各者約1時間程度個別にヒアリングを実施。
- 対象者 合計38団体42名
 - ◇運営関係者1団体2名（指定管理事業者）
 - ・（公財）習志野文化ホール
 - ◇ホール利用団体等25団体25名（習志野市芸術文化協会各所属団体の代表、その他利用団体代表等）
 - ・習志野フィルハーモニー管弦楽団
 - ・習志野シンフォニックブラス
 - ・マンドリンクラブエレガンス、習志野市芸術文化協会事務局
 - ・日舞（一二三会、花衛会、龍美会、花藤会同好会、翔舞会）
 - ・新日舞（千佳会、和徳会、和翔会）
 - ・フラダンス（モアナラニ、ハワイアンブリーズ）
 - ・ウィンドミル・オーケストラ
 - ・習志野シティーフィルハーモニック
 - ・混声合唱団コール・ドリーム
 - ・民謡民舞（南秋会、竹千会）
 - ・津田沼混声合唱団
 - ・NPO 法人習志野第九合唱団
 - ・（公財）千葉交響楽団
 - ・（公財）習志野文化ホール評議員（元 NHK 交響楽団）
 - ・（公財）習志野文化ホール理事（習志野の音楽を語る会）
 - ・マリア・バレエクラス
 - ◇学校関係者5団体7名（市内小中高等学校 吹奏楽・管弦楽部顧問等）
 - ・谷津小学校
 - ・第一中学校
 - ・習志野高等学校
 - ・習志野市文化連盟
 - ・習志野教育研究会音楽部会
 - ◇興行事業者2団体2名
 - ・(株)ベルワールドミュージック
 - ・(株)アイエス
 - ◇近隣商業代表者2団体3名
 - ・津田沼南口商店会
 - ・津田沼一丁目商店会
 - ◇公民連携アドバイザー1名（元習志野市公有資産活用アドバイザー）
 - ・（一財）国土政策研究会
 - ◇市職員OB2名（建設当時担当者）

2. ヒアリング結果概要

(1) 客席規模（現状 1475 席）

○座席数

- ・一般的なオーケストラとしては、もう少し大きい方が良い。1,800 程度が良い。多少でも客席は増やしたい。座席のゆとりと両立させたい。
- ・教室の発表であれば十分。適当。ただし、興行として公演するのであれば少ない。

○座席間隔

- ・今はコロナ禍で市松模様で着席するため贅沢に使っている。少しゆとりがあった方が良い。
- ・特に意見は聞かない。他と比べるとゆったりしているのではないか。

(2) ホール形式（現状は多目的ホール）

- ・音楽専用ホールを希望する。千葉県に、これだけの規模の音楽専用ホールが無い。
- ・2 階席があれば、2 回最前列を招待席にできる。特別なスペースとなる。現ホールでは中央通路部分の席を招待席としているが、前を人が通ることになる。

(3) 舞台形式・サイズ（現状はプロセニウム形式、他と比べても遜色ないサイズ）

○舞台形式

- ・音楽専用ホールにするのであればプロセニウム枠は不要。オープン形式が良い。
- ・そういうものだと思って使っている。

○舞台サイズ

- ・反響板を設置すると奥が狭くなっている。もう少し広い方が良い。
- ・発表会程度であれば舞台の幅は十分だが、大道具用に奥行きと両袖が不足している。大掛かりなグランドバレエの場合には、舞台以外のスペースが小さい。
- ・エプロンステージや花道など、あればそれに合った演出を行うことがある。

(4) 照明設備・音響設備（現状は十分なグレード）

○照明設備

- ・他のホールと比較して、シーリングライトの位置が眩しい。
- ・他のホールはデジタル化してきており、文化ホールの設備は古い。
- ・暑くなるという意見はない

○音響設備

- ・特にない。ほとんど使わない。

(5) 緞帳（現状はあるが、最近ではつけない施設も多い。）

- ・音楽専用ホールにするのであれば不要。
- ・引分けの幕が欲しい。
- ・現在の緞帳は色が派手で、悲劇の際には使えない。演出に影響する。

(6) パイプオルガン（県内の公共ホールでは唯一設置している）

○必要性

- ・オーケストラで使える曲はあるが、レパートリーに限られる。無くても問題は無く、費用対効果の考えもあると思うが、音楽専用ホールとするのであれば、無いよりはあった方が良い。
- ・使えるなら使いたいですが、使ったことは無い。

○設置位置

- ・オーケストラとしては舞台正面に配置してほしい。
- ・演出上問題はない。

○活用

- ・現状、年に10回程度活用されているのであれば、良いのではないか。
- ・パイプオルガンを活用するためにどうするか考えるべき。年代が限られている。レパートリーを増やすためにどこまで改修するか検討が必要。
- ・再設置費用が1億数千万円で済むのか（安い）という印象。
- ・オルガン奏者を連れてくることは可能。たくさんいる。
- ・アンサンブルをホールが育成することや、コンサートをやっていくなど活用する道筋をつくることも考えられる。
- ・ブランド物。
- ・実際に使うとなると大掛かりになる。そうであれば、グランドバレエを行うために必要な設備にお金をかけたい。

(7) 付属室の数（リハーサル室×1、楽屋 大×1、中×2、小×3）

- ・オーケストラは80人～100人にもなる。部屋の数、大きさ共に不足している。
- ・40人程度は入れる部屋を2部屋と、個室が6部屋あると良い。そのうち1～2部屋には洗面、トイレ、ピアノを設置してほしい。
- ・リハーサル室で靴を脱ぐのは使い勝手が悪い。
- ・楽屋と舞台を同フロアに配置してほしい。子どもを連れて階段を移動するのは大変。
- ・楽屋と舞台を別フロアにする理由が「音」であれば、防音対策をすればよいのではないか。
- ・オーケストラと共演する際には、楽屋が不足する。
- ・舞台下手側に演者の控えがあるが、騒いでいるとアナウンスの際などに影響がある。
- ・大楽屋の中にトイレが欲しい。楽屋エリアのトイレが少ないため、本番前は混雑する。
- ・現状のリハーサル室をリハーサルで使用したことは無い。楽屋がわりであり、リハーサル室として稼働していない。リハーサル室は舞台と同じ広さが必要。現在のリハーサル室は広さが足りずリハーサルができない。舞台と同じ広さのところでは場当たり、立ち位置等を確認していく必要がある。
- ・土足禁止で、リリウムが良い。自分たちでリリウムを敷くりハーサル室もある。

- (8) 付属室の活用（現状では単独で貸し出しすることはしていない。）
- ・使用料が最大の問題であるが、駅から近く便利なため、あれば使う。
 - ・あるに越したことはないが、限られたスペースで何を盛り込むのかということ。
 - ・練習室を民間で作ってもらってはどうか。
 - ・リハーサル室が、舞台と同サイズであれば使用したい。現状、リハーサルを他のホールのリハーサル室を借りて行っている団体はたくさんあるため、借り手は多いと思う。
- (9) ロビー及びホワイエの広さ
- ・ホワイエでコンサート前にプレコンサートを行っている。そういったスペースは確保してほしい。
 - ・ホワイエ、ロビーについては特に意見は聞かない。
- (10) オーケストラピット（オペラの際にオーケストラが入るスペース）
- ・オーケストラピットは使用していない。ただし、削減するということは習志野文化ホールでバレエは行わないということか。
- (11) イベントホール（現状はモリシアホールがある。）
- ・合唱団と一緒に公演する際の控室や、楽屋が不足した際に使用する。
 - ・もっと舞台に近い方が良い。
 - ・練習室をこちらに併設してはどうか。
 - ・一度外部に出るため、雨に濡れてしまう。
 - ・少し離れているので、使い勝手が悪い。
 - ・使っていない
- (12) ギャラリー（現状は小規模のギャラリーがあるが、モリシアホールが使用されることが多い。）
- ・ギャラリーとしては使ったことは無い。楽屋が不足した際に使用することがある。
 - ・託児所として借りたいくらいである。
 - ・使っていない。
 - ・単体で使用可能な会議室などと兼ねるなどすれば、使われるのではないか。
- (13) ホールの設置位置（現状は商業施設屋上）
- ・駅からのアクセスが良い方が良い。年配の方、車イスの方からは、駅からのアクセスが弱い。
 - ・入口から客席までの動線を良くしてほしい（距離、バリアフリー）。
 - ・商業施設の上であっても、エレベーターに乗せれば搬入できるため問題ない。
- (14) 希望する併設施設
- ・喫茶店は近隣施設に有るので不要。
 - ・託児スペース。

(15) その他要望事項

- ・千葉駅・東京駅から快速で1本で来ることができるJR津田沼駅直近にあることは利点である。新京成・京成とJRではJRが良い。
- ・駅から徒歩15分の〇〇市のホールは、少し遠いと感じる。駅から遠くて1,800席のホールと、席が減っても駅近のホールでは後者が良い。
- ・搬入口に車両を駐車して置けるスペースを確保してほしい。オーケストラは2tロングや4tトラックを使用することが多く、11tトラックは使用しない。
- ・客用の女子トイレが少ないことについては、どこのホールに行っても苦情がある。楽屋用のトイレは、十分である。
- ・舞台袖や反響板の裏がもっと広いと良い。広ければ楽器のケースを置いたり、待ち時間にゆったりできる。
- ・ステージと客席が近い広さと雰囲気が良い。
- ・入口から入って、すぐに客席（同階）が良い。今は客席に上がるまで階段を使わないといけない。
- ・空調の音がうるさい。そこはぜひ改善してほしい。
- ・迫りを手動ではなく、自動にしてほしい。かなり設営の手間が省ける。
- ・近隣他市との役割分担をして、習志野市は音楽に特化したホールを整備してはどうか。A市は演劇、B市は音楽等。市町村単位で考えるのではなく、近隣地区で考えてはどうか。
- ・今後は映像を伴う演出が増えると考え。左右に照明用バルコニー・カメラの設置場所があっても良い。
- ・指揮者の正面から映像を撮影できるような工夫も必要になるのではないかと（反響板にカメラ用の穴をあけるなど）。
- ・アナウンスブースの設置があっても良い。
- ・クロークを増やしてほしい。
- ・手荷物ロッカー（現在50）の数を増やしてほしい。
- ・映像を使う演出を行う設備が欲しい。プロジェクターで舞台後方から映し出せると良い（そのためには舞台裏に大きなスペースが必要とのこと）。現在はそうした映像演出が進んでいる。「新しい文化ホールでは、〇〇の演出ができる」ということが、関係者の中で広がり、借りる人が増えるのではないかと。
- ・楽屋用のトイレが少ない。
- ・グランドバリエを行う際、大型トラックでの搬入出ができない。停め置く場所もない。大掛かりな装置が入れられない。また、舞台の奥行きや袖が狭く演出面で無理がある。市内音楽団体をバックアップするなら、そこまで必要ないかもしれない。しかし、収入を考えれば必要ではないか。
- ・JR津田沼駅前の立地は良好である。
- ・仮に市内の他の場所に移転した場合、舞台の広さや搬入出の問題が解決していれば使うのではないかと。条件が良ければ使う。
- ・芸術は見なければ進まない。子どもたちが見て、その中で感じる子が進むもの。見る聴く機会がなければ、そこで終わってしまう。

(16) 新たなホールに対して、どのような特徴・コンセプトを希望するか。

・午前、午後、夜間の予約時間帯区分

現行 午前 9:00～12:00 午後 13:00～16:30 夜間 17:30～21:30 となっているが、
午後 13:00～17:00 夜間 18:00～22:00 と見直して頂きたい。

併せて、該当する時間帯区分の前後の枠に空きがある場合、1時間単位での前後への延長、
早朝や夜間の延長など、演目によって、フレキシブルな利用が可能になるような制度を設けて
ほしい。

・多くの貸館では、本公演のリハーサルを同じ会場で行う場合、リハーサル料金という制度を設け
ている。この導入も検討していただきたい。

・ホール使用料について

オーケストラの場合入場料金が 3,000 円を超えるケースがほとんどであり、その場合の使用料
金の収容人員で比較すると

習志野文化ホール 平日 およそ 308 円 金、土、日、祝日 およそ 440 円

千葉県文化会館大ホール 平日 およそ 185 円 土、日、祝日 およそ 245 円

これが現状である。一考いただきたい。